

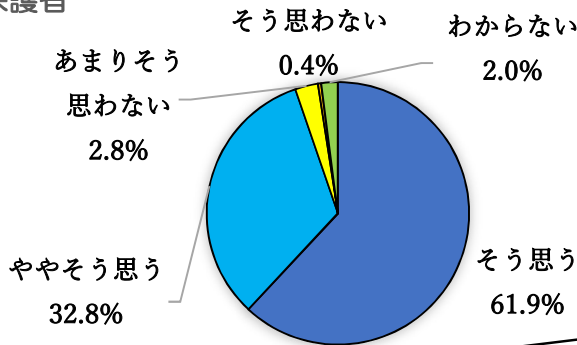
令和6(2024)年度 南百合丘小学校 学校評価アンケート結果報告

1月にご協力いただきました学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。
この結果を十分に踏まえ、多くの皆様からいただいた意見を反映し、次年度の教育活動にいかしていきたいと思っております。今後ともご協力をお願いいたします。

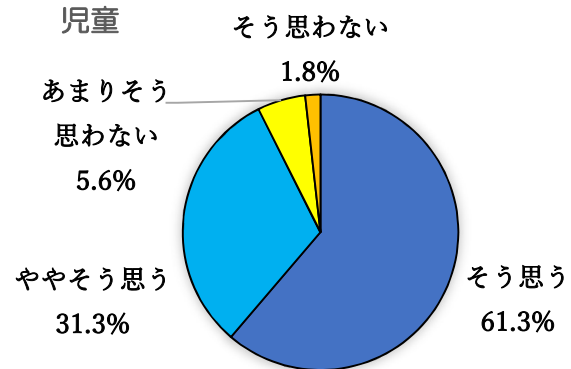
【回答数：保護者 247 家庭 ・ 児童 728 人】

①	〈学校教育目標「笑顔があふれる 明日が楽しみに思える学校に」〉
保護者	お子さんは、楽しみながら学校生活を送っていますか。
児童	学校は楽しいですか。

保護者



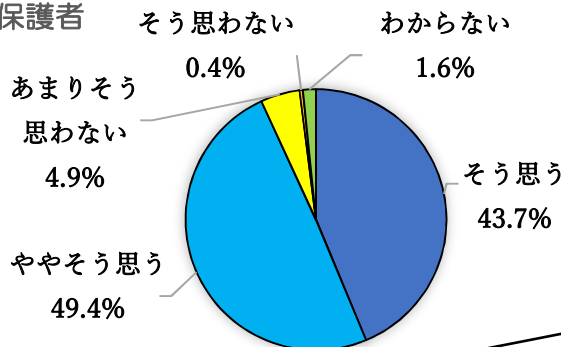
児童



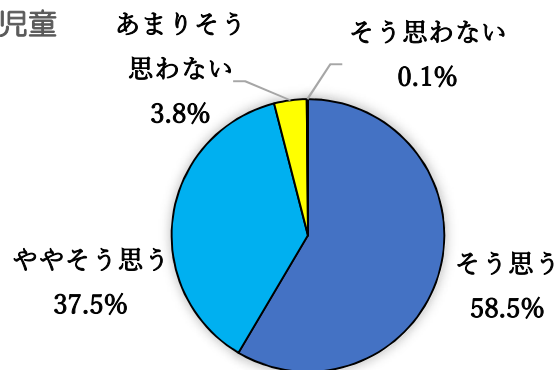
「そう思う」「ややそう思う」を合わせて保護者は94.7%、児童は92.6%と高評価でした。ただ、「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた児童が7.4%いることが気になるところであります。全児童が楽しいと思える学校をめざし、さらに取り組んでいきます。

②	〈基礎的・基本的な内容の定着〉
保護者	お子さんは、学習内容を理解できていますか。
児童	学校の授業はよくわかりますか。

保護者

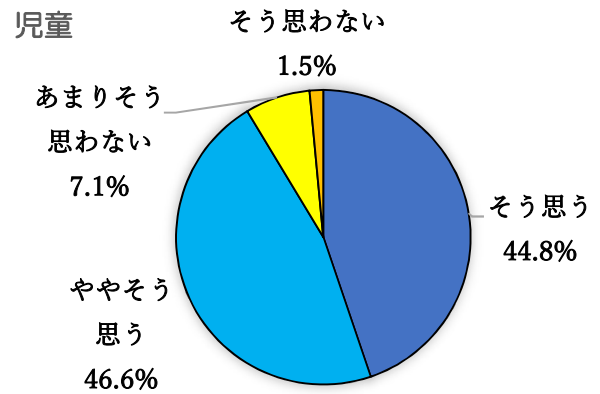
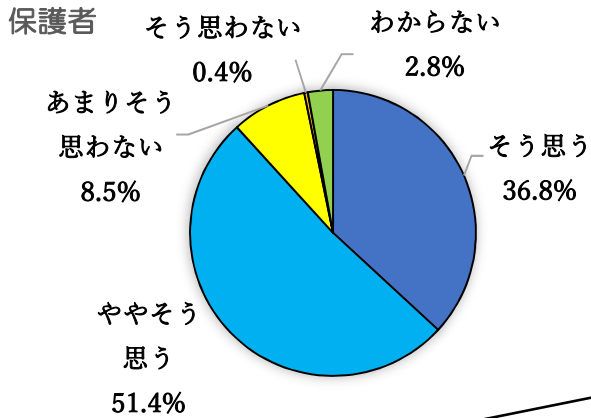


児童



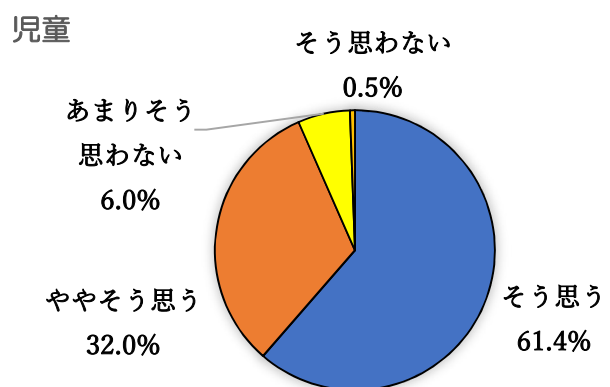
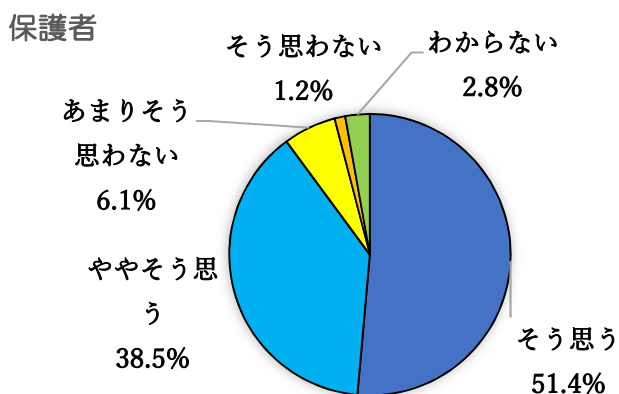
保護者・児童ともに高評価、特に児童は「そう思う」「ややそう思う」を合わせて96.0%の回答でした。これからも問題解決的な学習のスタイルを重視し、基礎・基本を大切にされたよくわかる授業をめざします。校内研究授業を中心に学習の進め方について話し合う等、教材研究・教材開発をしていきます。

③	〈伝え合う力の育成〉
保護者	お子さんは、教育活動を通して、「話す・聴く力」を高め、互いに伝え合う力をのばしているように思いますか。
児童	話す・聴くを取り入れた授業で自分の「考えをまとめる力」「話す力」「聴く力」はのびたと思いますか。



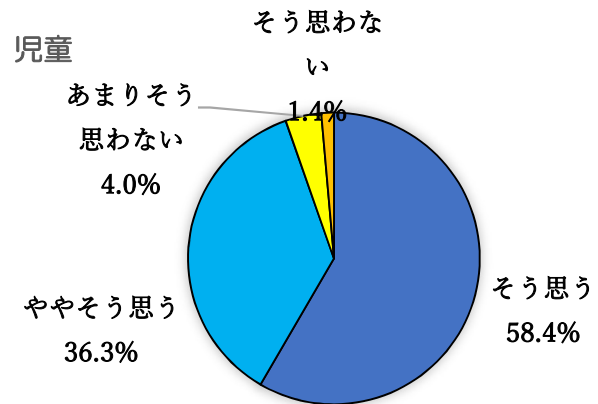
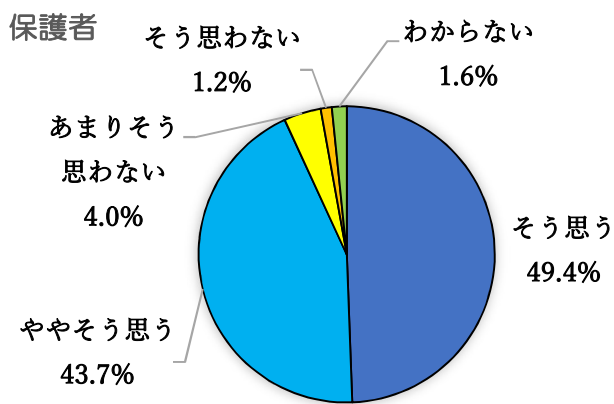
今年度の学校経営の重点の一つ「『話す・聴く力』育てる授業の実施」に関する設問です。校内研究でもテーマを「伝え合う力の育成～相手のことを考えて話せる子 受け止めながら聴ける子～」とし、授業改善に取り組んできました。学校経営の重点として明確に打ち出したのは、今年度からなので、まだまだ発展途上というところです。朝学習の「コトバンク」も活用しながら、どの学習でも話す・聴く活動を重視し、今後さらに「話す・聴く」力をのばしていきます。

④	〈自主的活動力の育成〉
保護者	お子さんは、友達と協力して、自ら進んで活動していると思いますか。
児童	運動会などの行事や係活動などで、友達と協力して、自分から進んで活動しましたか。



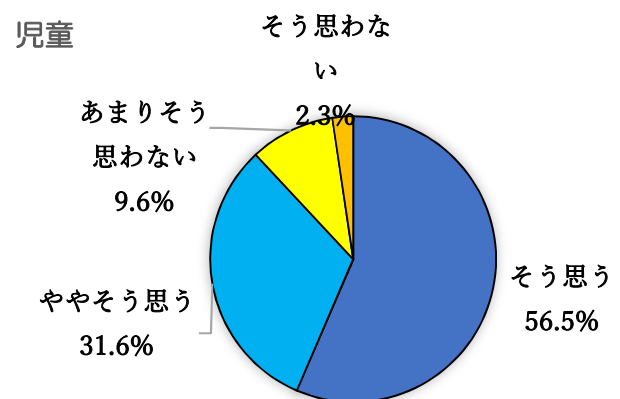
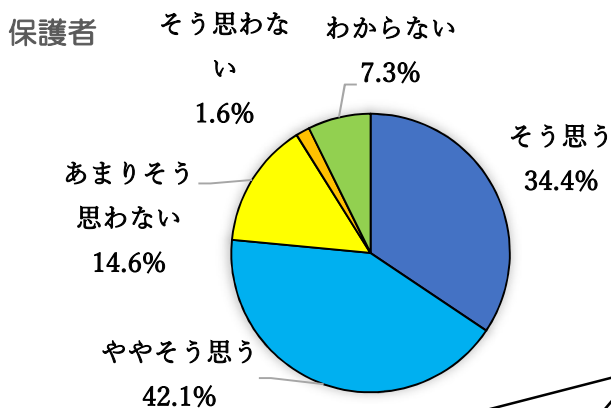
今年度の学校経営の重点の一つ「児童の自主的活動の実施」に関する設問です。今年度は川崎市制 100 周年プロジェクトチームが立ち上がり、子ども達の発案により「なかよし給食」の実施、新しい「児童会旗」の作成が実現しました。来年度以降、さらに子ども達の思いを大切に、自主的活動を広げていきます。

⑤	〈相手を思いやる気持ちの育成〉
保護者	お子さんは、学校生活を通して、相手を思いやる気持ちが育っていると思いますか。
児童	学校生活を通して自分の相手を思いやる気持ちが育っていると思いますか。



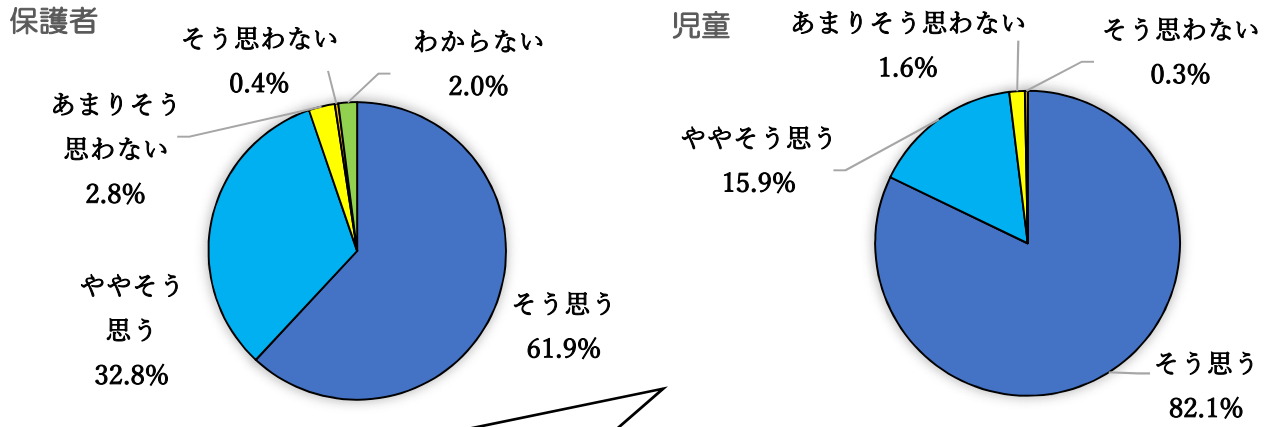
今年度の学校経営の重点の一つ「相手を思いやる気持ちの育成」に関する設問です。困っている友達がいると、やさしく声をかけたり、そっと手伝ったりする姿がよく見られます。アンケートでも、保護者・児童ともに「そう思う」「ややそう思う」を合わせて90%以上の高評価でした。しかし、スマホでのトラブル等、目に見えにくい問題が増えてきていると感じます。学校だけでなく、家庭や地域と協力して、思いやりの気持ちを育てていけたらと思います。

⑥	〈心身の健康の促進〉
保護者	学校は、子どもが自ら健康を増進するよう努めていると思いますか。
児童	自分の健康を考えたり、自分の体力を高めようと努力したりしていますか。



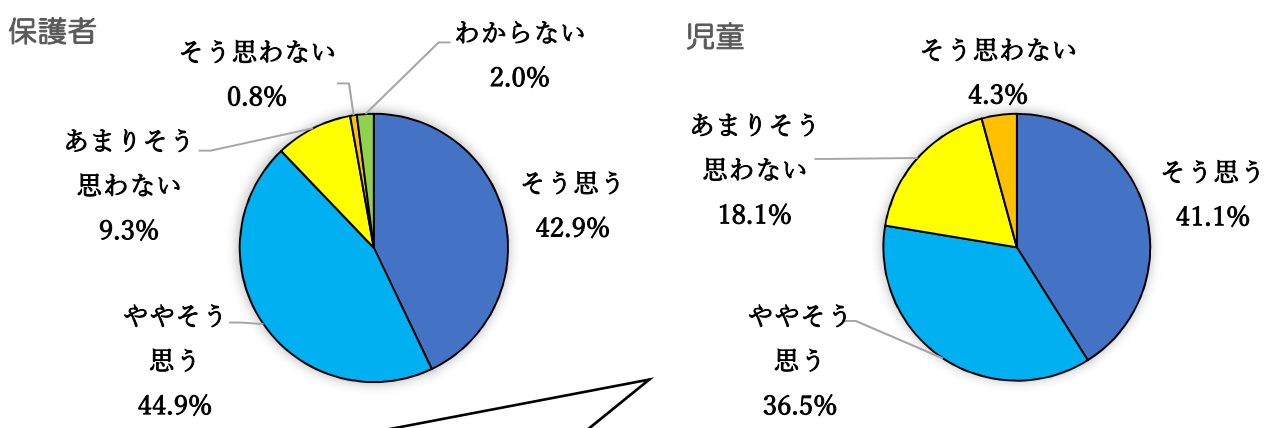
保護者の「そう思わない」「あまりそう思わない」が合わせて16.2%、「わからない」も7.3%と他の設問に比べて低い評価となりました。工事で校庭が狭くなっていることも影響しているかもしれません。昨年度も低い評価となっており、教職員内でも課題の一つとして捉え、来年度は学校経営の重点の一つとして取り組むことを考えています。体育の学習や体育委員会主催の「南ユリンピック」等の充実を図ります。

⑦	〈安全・安心な学校づくり〉
保護者	学校は、子どもの安全確保に努めていると思いますか。
児童	学校で地震や火事が起こった時の避難の仕方や交通事故などから自分の身を守る方法を知っていますか。



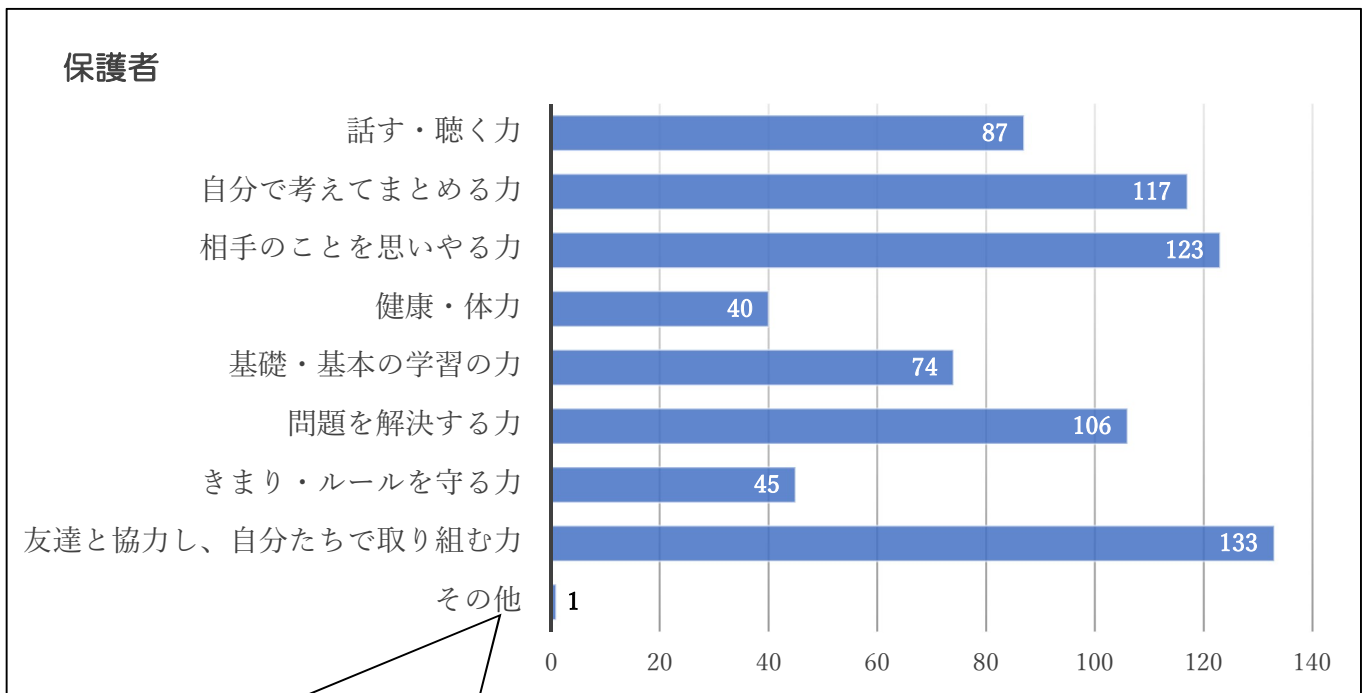
保護者・児童ともに高評価でしたが、「安全・安心な学校づくり」は確実に行わなくてはいけないことを考えると、「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答された方がいることは気になるところです。今後も避難訓練やシェイクアウト訓練等を計画的に行い、「自分の身は自分で守る」という意識を育ていきたいと思えます。日頃の登下校指導も大切にしていきます。また、麻生警察署等と連携を取ったり、職員研修を行ったりして、職員の危機管理の意識を高めていきます。

⑧	〈家庭との連携〉
保護者	学校は、相談しやすい雰囲気をもっていますか。
児童	いやなことや困ったことがあったとき、担任の先生などに伝えることができますか。

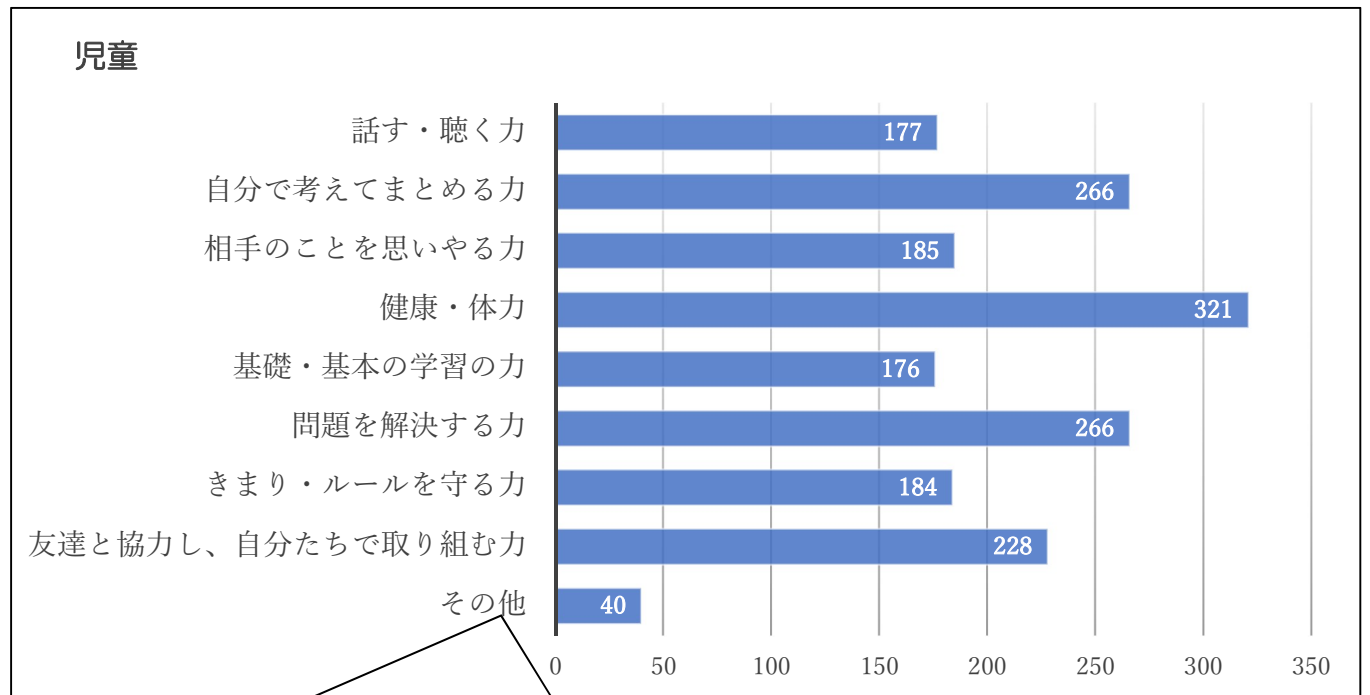


児童の「そう思わない」「あまりそう思わない」の回答が合わせて22.4%でした。困ったときには、担任だけでなく、どの先生にも話してよいことを伝え続けるとともに、話しやすい雰囲気を作っていきます。また、ご家庭でも子ども達の話聞く時間を取っていただけたらと思います。保護者の方も何か心配なことがあった際には、いつでも構いませんので、担任をはじめ、学年主任、支援教育コーディネーター、教務主任、養護教諭などにお声かけください。月2回程来校する巡回カウンセラーへの相談が好評で希望者が増えています。巡回カウンセラーへの相談は予約制ですので、希望される場合は、まずはご連絡ください。

⑨	〈育成を目指したい資質・能力〉
保護者	保護者の皆様がお子さんにつけたい力を教えてください【3つまで】。
児童	あなたが、今、自分に必要だと思う力を教えてください【3つまで】。



・のばしたい力はあるが、つけたい力というのはよくわからない



・時間を見る力 2 ・努力する力 2 ・困ったとき、悩んだときに相談する力 2
 ・集中力 ・心のコントロール ・切り替える力 ・生物を大切にする力 など

児童の「その他」の記述の中には、確かにこれも大切だと思うものがたくさんありました。よりよい自分をめざしてしっかり考えていることがわかり、うれしく思いました。
 保護者の方と教職員の考えるつけたい力がほぼ一致していました。今後も保護者の方々と同じ方向を向き、子ども達のよりよい成長を見守っていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。